

第88回 食料環境経済学セミナー

(食品生命科学プログラム共同セミナー)



写真は三次市のブドウ園地（2024年8月1日撮影）

日時：2025年10月15日（水）16:20-17:50

場所：生物生産学部C303講義室

講師：月岡 繁彦さん（広島県農業技術課長）

広島県は、耕地面積に占める中山間地域（農業条件が不利な傾斜地）の割合が90%と全国で最も高い。このような条件不利な状況で農業を続けるためには、全国で行われている平均的な農業政策のみでは難しい。広島県はこのような状況の下で農業生産の持続性を高めるために、伝統的な農業を守りつつも新たな技術や経営手法を取り入れつつ、様々な工夫を重ねながら農業政策・技術普及を展開してきた。

月岡繁彦さんは、広島県庁で農業技術の普及活動を統括する農業技術課長を任されている。本講義では、広島県の農業政策・技術普及に携わって30年ほどの経験から、仕事として農業に携わる意義を話して頂く。

問い合わせ先：

広島大学大学院統合生命科学研究科

細野賢治（食料資源経済学研究室）

fpm-hu@hiroshima-u.ac.jp（メールでお願いします）

参加申し込み方法：

右にあるQRコード、あるいは下記のURLからエントリーフォームに入り、必要事項を入力し開催日当日の15時までに送信してください。



<https://forms.office.com/r/75MzbxHpjp>